

進め!

地域おこし協力隊



vol.12 2年間の活動を振り返って

横山智也協力隊員



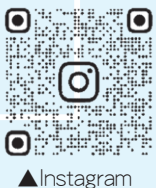
皆さんこんにちは。音更町地域おこし協力隊の横山智也です。

一昨年の4月に地域おこし協力隊に着任しました。人前に出たり、指導をしたりすることは得意ではありませんでしたが、実家にいる祖母を安心させるために福利厚生など環境が良いこの仕事を選択しました。

そんな理由で始めたこの仕事ですが、1年目はやはり人前に出ることや指導することには抵抗があり、不安や緊張で押し潰されそうでした。それでもなんとか踏ん張り1年目はたくさん経験を積みました。

2年目は1年目の経験を生かして仕事を楽しめるようになり、2年目になると気持ちの面でも変化があり、「不安や緊張」から「とりあえず挑戦してみよう」とポジティブなものに変わりました。今では幼児の教室やサッカー部の訪問指導などの仕事

も楽しんで取り組んでいます。



帰りがけに園児たちがガラス越しにハイタッチしてくれました

地域おこし協力隊に着任したことで経験をすることの大切さを身をもって実感しました。また、経験を積むための環境をつくってくれた職場や認定子ども園、小中学校などの皆さんにはとても感謝をしています。

来年度もこの経験をいろいろな場所で還元し、恩返しができるように取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします!

防災豆知識



▲ X(I Twitter)

北海道南西沖地震から31年、阪神・淡路大震災から29年、東日本大震災から13年、そして、胆振東部地震から6年、一瞬で日常を奪ってしまう巨大地震は、年明け早々に能登半島を襲い、津波、火災、家屋の倒壊などにより甚大な被害が出ています。十勝に住む私たちは、十勝沖などの海溝型の地震と直下型と呼ばれる活断層帯で発生する地震に備えなければなりません。まずは、平时に家具や電化製品などは倒れないよう固定をし、揺れがおさまってから、電気火災を予防するためブレーカースイッチを切ることなど「自助」の意識を高めて命を守る備えにつなげましょう。

広報おとふけ3月号No. 1070 (令和6年2月22日発行)

- 発行/音更町 ●編集/広報広聴課
- 住所/〒080-0198 北海道河東郡音更町元町2番地
- TEL/0155-42-2111 FAX/0155-42-2117
- ホームページ/https://www.town.otofuke.hokkaido.jp/
- Eメール/mailbox@town.otofuke.hokkaido.jp



音更町
LINE公式



広報がスマホで読めます

無料アプリ



マチイロ



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用